

## 千葉県立図書館運営方針

県立図書館は、法令及び千葉県図書館協議会答申等を踏まえ、県民の生涯にわたる多様な学習要求に応え、県民が等しく図書館サービスを楽しみ、県民文化の向上に寄与するよう、下記の基本方針に基づき、平成21年度事業計画及び図書館サービス目標を定める。

### 【基本方針】

- 1 県立図書館は、中央、西部及び東部図書館の3館が一体となって県民の多様化した図書館サービスへの要求に応えるものとし、県内公共図書館、高等学校図書館及び大学図書館等との連携を図りながら、県内図書館サービス全体の向上を図るものとする。
- 2 県立図書館は、県内の中核的調査研究図書館としての機能を発揮するものとし、必要な資料収集及びレファレンス機能の向上に努めるとともに、本県関係資料の最終保存館としての機能の強化を図る。
- 3 県立図書館は、公共図書館ネットワークの中心館としての機能を発揮するものとし、市町村立図書館の求めに応じた援助や学校図書館との連携強化等を図る。
- 4 県立図書館は、図書館未設置市町村の読書施設に対し、補完サービスを行うとともに、当該市町村の求めに応じた必要な援助を行う。
- 5 県立図書館は、県内公共図書館職員の資質向上のための研修の充実に努める。
- 6 県立図書館は、「千葉県立図書館のサービス評価指標」を踏まえ、単年度の目標数値等を掲げ、その達成に努めるとともに、達成状況の自己点検及び第三者評価を行う。

## 【平成21年度事業計画】

県立図書館は、県立図書館運営方針を踏まえ、中央図書館、西部図書館及び東部図書館の密接な連携を図りながら、図書館サービス指標の達成に努め、次の事業を推進する。

### 1 資料の収集・整理・保管

#### (1) 収集

「千葉県立図書館資料収集方針」に基づき、県民の調査研究活動の支援及び県内市町村立図書館等への協力・援助に資する資料等を収集するものとし、特に3館が一体となって県立図書館全体の蔵書構築ができるよう、以下の点に留意し収集に努める。

中央図書館では、特に千葉県関係資料の網羅的・系統的な収集に努めるほか、官公庁刊行物を始め、関係機関や県内の諸団体、個人の自費出版物等の収集・整備に努める。また、県内における児童サービスのセンター館として、児童資料及び児童書研究資料の充実を図る。

西部図書館では、市町村で整備しにくい自然科学・技術分野の資料収集に努めるとともに、逐次刊行物の蓄積と整備の充実を図る。

東部図書館では、文学・歴史の分野に留意しながら収集に努める。

#### (2) 整理

資料の発注から廃棄までの整理業務を電算システムを活用して行うものとし、装備については、バーコードラベル、背ラベル、不正持出し防止用の磁気テープ、フィルムコーティング等を施し、資料の保全を図る。

#### (3) 資料整備計画

区 分	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合 計	目 標 値
購入図書資料	6,045冊	3,615冊	8,984冊	18,644冊	18,600冊
寄贈図書資料	3,920冊	2,080冊	2,200冊	8,200冊	8,200冊
千葉県関係資料 (購入・寄贈の内数)	2,030冊	530冊	500冊	3,060冊	3,060冊
逐次刊行物(購入)	199タイトル	483タイトル	278タイトル	960タイトル	

#### (4) 資料の保管

収集した資料を継続的・効率的に維持保存・利用するために、秋春2回の蔵書点検を行う。蔵書点検の作業内容を見直し、作業の効率化を図ることにより、休館期間を秋春とも9日間に短縮する。

また、書庫狭隘化への対応として、中央図書館書庫資料の西部図書館及び東部図書館への移動について具体的な検討を進める。

#### (5) 市町村立図書館等除籍資料の保存

県内の最終的な保存図書館として、市町村立図書館等除籍資料を収集・寄贈受入れし、整理する。

### 2 奉仕業務

#### (1) 調査相談業務(レファレンスサービス)

##### ア 調査回答

図書及び新聞・雑誌、マイクロ資料等の所蔵資料だけでなく外部データベース等を活用し、口頭や電話、メール、文書等による個人や県内図書館等からの調査相談に対し、的確に回答する。

(目標値 レファレンス件数 31,100件、 外部データベース件数 19件)

##### イ レファレンス事例の公開

調査回答事例を国立国会図書館レファレンス協同データベースに提供し、県民がホームページで閲覧できるようにする。

(目標値 a レファレンス事例データ提供件数 累計100件)

#### ウ 書誌作成

千葉県歴史関係雑誌記事索引(中央)、千葉県関係新聞記事索引(西部)、東総地域人名索引(東部)等の書誌作成や情報を探す際の道案内となるパスファインダー等を作成し、非来館型のレファレンスサービスの充実に努める。

(目標値 a 千葉県関係索引データ検索件数 11,700件、 b パスファインダー作成・更新件数 20件)

#### エ 資料の電子化(中央)

千葉県関係の貴重な絵地図や和装本、明治・大正時代の資料などを電子化し、ホームページで公開する。

(目標値 資料の電子化 350タイトル)

#### オ 研修会の開催(中央)

市町村立図書館等職員のレファレンス能力の向上のためレファレンス研修会(基礎研修3回・6月、インターネット情報検索研修1回・10月、レファレンスサービス専門研修1回・11月)、地域行政資料研修会(1回、7月)を開催する。

### (2) 閲覧業務

#### ア 資料の館内利用・貸出し

図書及び新聞・雑誌、マイクロ等所蔵資料や、県内外の他の公共図書館からの相互貸借により、資料の提供や貸出し、複製サービスを行う。

(目標値 来館者数 505,700人、 来館者満足度 70%以上)

#### イ 各種講座の開催

書庫見学会・図書館活用ミニ講座(中央、毎月第2金曜日・第4日曜日)、図書館活用講座(西部、4回・11~12月)、図書館ボランティア養成講座(西部4回・6月)、文学歴史講座(東部、1回・11月)、名作映画鑑賞会(東部、毎月第3土曜日)、図書館の達人検索入門編(東部、毎月第2日曜日)、図書館見学会(東部、年4回)を実施し県民の学習機会の拡充に努める。

#### ウ 資料の展示

所蔵資料の特長を活かしたテーマを設定し、定期的に資料の展示を行うとともに、県民に役立つ課題解決型の企画展示を関係機関の協力を得て年1回以上開催する。

(目標値 b 千葉県関係のテーマ展示 4回以上)

#### エ 職場体験・インターンシップの受入

中学生・高校生の職場体験、インターンシップの高校生・大学生を積極的に受け入れ、社会教育活動に貢献する。

### (3) 障害者サービス

視覚障害者、聴覚障害者、肢体不自由者等図書館の利用に障害のある方達が健常者と同じように資料の提供が受けられるように録音図書の貸出し・製作、対面朗読、図書の郵送貸出し等のサービスを行う。

#### ア 録音図書の貸出し・製作

希望する録音図書を所蔵資料だけでなく、全国の点字図書館や公共図書館より借り受けて提供したり、所蔵していない場合は自館で製作し貸出しを行う。

(目標値 録音図書貸出数 7,800タイトル)

#### イ 対面朗読

図書館音訳者が対面朗読室で、図書館の資料や、持ち込みの本などを朗読する。

#### ウ 録音図書のデジタル化

録音テープのデジタル化を推進し、所蔵資料の「ないーぶネット」への登録や製作した録

音図書の「びぶりおネット」への配信等、利用者がインターネットで利用できる環境を整備する。

エ 図書館音訳者の養成

録音図書の製作や対面朗読を行う図書館音訳者を委嘱するとともに、図書館音訳者の技術向上に資するため図書館音訳者養成講座を開催する。(中央2回・7月、西部4回・10～11月、東部5回・10～11月)

(目標値 図書館ボランティアの育成 300人)

オ 障害者用読書支援機器活用講座の開催

視覚障害者、音訳者、県内公共図書館等職員を対象に、活字を読み上げる機器やデジタル録音図書の再生機器の活用方法を紹介するとともに、「ないーぶネット」「びぶりおネット」を実際に体験する。(中央2回・9月、西部1回・12月)

カ 研修会の開催(西部)

県内公共図書館等職員を対象に、公共図書館における障害者サービスの向上を図るため、障害を持つ人に対する理解を深めるとともに、そのサービスの在り方について研修を行う。(1回、6月)

(4) 児童サービス(中央)

ア 来館者サービス

資料の貸出しのほか、定例おはなし会(毎週土曜日)や冬のおはなし会(1回・12月、アドベンチャーライブラリー(1回・2月)を開催する。

イ 市町村立図書館や学校図書館への援助

県内の児童サービスのセンター館として、図書館や学校等への資料の貸出しや調査相談、運営相談を行うとともに県内の子どもの読書活動に関する調査研究を行う。

なお、学校図書館運営の充実や子どもの読書活動の推進については、生涯学習課、指導課及び特別支援教育課と連携して、その方策を検討していく。

ウ 研修会の開催

「児童サービス基礎研修会」を年4回(6、7、9、10月)開催し、県内公共図書館等児童サービス担当職員の養成に努める。

なお、研修内容については、質的充実を図るため、県内公共図書館や学校図書館のニーズ調査を踏まえ、検討を進める。

エ 読み聞かせボランティアの養成

「子どもの本の読み聞かせ講座」を県内2地域で開催するとともに(各2回、10月・1月、開催地域は未定)、市町村が実施する子どもの本の読み聞かせボランティアを養成する講座に講師を派遣する。

(目標値 図書館ボランティアの育成 300人)

オ 障害者用資料の製作

児童資料の録音図書や点訳絵本を製作する。

講座等実施事業一覧(研修事業は別掲)

事業名	中央	西部	東部
書庫見学会	第2金曜日 第4日曜日		図書館見学会 年4回
図書館活用講座	図書館活用ミニ講座第2金曜日 第4日曜日	11月6日(金) 11月13日(金) 12月4日(金) 12月11日(金)	図書館の達人 検索入門編 毎月第2日曜日
図書館ボランティア養成講座		6月3日(水) 6月11日(木) 6月18日(木) 6月25日(木)	

事業名	中央	西部	東部
文学・歴史講座			11月28日(日)
名作映画鑑賞会			毎月第3土曜日
図書館音訳者養成講座	7月8日(水) 7月15日(水)	10月28日(水) 11月4日(水) 11月11日(水) 11月18日(水)	9月2日(水) 9月9日(水) 9月16日(水) 9月30日(水) 10月7日(水)
障害者用読書支援機器活用講座	9月9日(水) 9月16日(水)	12月9日(水)	
定例おはなし会	毎週土曜日		
冬のおはなし会	12月5日(土)		
アドベンチャーライブラリー	2月14日(日)		
子どもの本の読み聞かせ講座	10月1日(木)～2日(金)、 1月28日(木)～29日(金) 開催場所未定		

### 3 協力・援助業務

#### (1) 図書館協力業務

##### ア 資料の図書館間貸出し及び複製

県内各市町村立図書館等の求めに応じて、資料の図書館間貸出しを行う。また、所蔵資料の複製も受け付ける。

(目標値 相互協力貸出冊数 88,000冊)

##### イ 図書館連絡車・協力車巡回

業者委託により県立3館の間で連絡車を巡回させるととも、県内の全ての市町村に対し、週1回定期的に協力車を巡回し、県立図書館及び市町村立図書館間の相互貸借の資料を搬送する。

#### 【連絡車・協力車巡回コース】

##### 県立間連絡車巡回コース

曜日	図書館名				
火・木曜日	県立中央	県立東部	県立西部	県立中央	県立東部

##### 中央図書館協力車巡回コース

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	木曜日	金曜日	火曜日 金曜日
巡回施設	館山市図書館 南房総市千倉図書館 鴨川市立図書館 勝浦市立図書館 御宿町公民館 いすみ市夷隅公民館 大多喜町立図書館天賞文庫 睦沢町中央公民館 一宮町まちの図書室	鋸南町立中央公民館 富津市移動図書館 君津市立中央図書館 木更津市立図書館 袖ヶ浦市立中央図書館 市原市立中央図書館 長柄町中央公民館 長南町中央公民館 長生村文化会館 白子町青少年センター 茂原市立図書館	印旛村立図書館 本埜ファミリア館 ふれあいプラザさかえ 成田市立図書館 富里市立図書館 八街市立図書館 酒々井町立図書館 佐倉市立佐倉南図書館 四街道市立図書館 千葉県教育振興財団 八千代市立大和田図書館 習志野市立大久保図書館 千葉県立衛生短期大学	千葉市

西部図書館協力車巡回コース

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	金曜日	木曜日	金曜日
巡回 施設	千葉大学附属図書館松戸分館 松戸市立図書館 流山市立中央図書館 千葉県立流山おおたかの森高等学校 野田市立興風図書館 千葉県立清水高等学校 さわやかちば県民プラザ 千葉県立柏の葉高等学校 柏市立図書館 我孫子市民図書館 千葉県立沼南高等学校 千葉県立沼南高柳高等学校 千葉県立松戸六実高等学校 千葉県立柏陵高等学校 千葉県立松戸国際高等学校	印西市立小倉台図書館 白井市立図書館 千葉県立白井高等学校 鎌ヶ谷市立図書館 船橋市北図書館 市川市中央図書館 浦安市立中央図書館 千葉県立浦安南高等学校 千葉県立市川南高等学校	千葉県立松戸高等学校 千葉県立松戸馬橋高等学校 千葉県立小金高等学校 流通経済大学付属柏高等学校 柏市立柏高等学校 千葉県立柏高等学校 千葉県立柏中央高等学校 芝浦工業大学柏高等学校 千葉県立柏南高等学校 千葉県立船橋北高等学校 千葉県立船橋豊富高等学校 千葉県立船橋古和釜高等学校 千葉県立薬園台高等学校 船橋学園東葉高等学校 千葉県立船橋東高等学校 船橋市立船橋高等学校 千葉県立船橋旭高等学校 千葉県立船橋西高等学校 千葉県立船橋法典高等学校 千葉県立市川東高等学校 千葉県立市川工業高等学校 千葉県立国府台高等学校 千葉商科大学附属高等学校 千葉県立松戸矢切高等学校 千葉県立松戸秋山高等学校 松戸市立松戸高等学校	松戸市

東部図書館協力車巡回コース

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
巡回 施設	千葉県立佐原高等学校 香取市立佐原中央図書館 千葉県立佐原白楊高等学校 神崎ふれあいプラザ 千葉県立多古高等学校 多古町公民館 芝山町中央公民館 横芝光町立図書館 匝瑳市立八日市場図書館	千葉県立銚子商業高等学校 千葉科学大学 銚子市公正図書館 銚子市立銚子高等学校 東庄町図書館 千葉県立小見川高等学校 千葉県立東総工業高等学校 旭市図書館	九十九里町中央公民館 大網白里町図書室 千葉県立東金高等学校 東金市立東金図書館 城西国際大学 千葉県立成東高等学校 山武市成東図書館 千葉県立松尾高等学校	

#### ウ 協力レファレンス

市町村立図書館からの所蔵調査・資料調査・事項調査等の調査・相談等に対し、外部データベースや図書館資料を使って援助を行う。

(目標値 協力レファレンス件数 2,760件)

#### エ 高等学校・大学・類縁機関等との連携

県内の類縁機関や大学、高等学校等と連携し、資料提供や協力レファレンスを行う。

#### オ 担当者会議の開催

市町村立図書館等の相互協力担当職員を対象に、相互協力の円滑な推進を図るための会議を実施する。

### (2) 研修事業

県内図書館等職員のスキルアップのため各種研修会を実施する。後掲「研修業務」参照

### (3) 図書館運営相談

図書館の管理・運営やサービスの内容に関する質問等を市町村立図書館等から受け付け、あるいは定期的に施設訪問し、図書館運営相談に応じる。また、状況に応じて調査を行う。

### (4) 図書館未設置市町村援助

図書館未設置の公民館図書室など読書施設に対し、資料の貸出しや協力レファレンス、運営相談等の援助を行う。

### (5) その他

#### ア 行政支援

県民生活の維持向上等に係る施策を企画・立案している県庁各課等へ、業務で必要な資料の貸出しや調べものの支援として情報提供サービスを行う。

#### イ 新聞・雑誌総合目録の整備

県内公共図書館や文書館行政資料室、衛生短期大学図書館、さわやかちば県民プラザで所蔵する新聞や雑誌の総合目録を毎年更新してホームページ上で公開する。

#### ウ 読書活動援助

県内の読書活動を推進するため、千葉県読書グループ連絡会と共催で、千葉県読書グループ育成研修大会を開催する。また、読書会用テキストとして、同一タイトル10冊をセットにした十冊文庫の整備を進める。

## 4 研修業務

市町村立図書館職員等の資質向上を図るため各種研修会を実施し、市町村立図書館等への援助機能の充実に努める。

### 【中央図書館】

\* 開催年月日等は予定です。

事業名	年月日	会場	参加予定数	備考
公共図書館新任職員研修会	平成21年5月13日(水)	県文書館	70名	
公共図書館中堅職員研修会	平成21年9月25日(金)	中央図書館講堂	30名	
児童サービス基礎研修会	第1回	平成21年6月4日(木)	中央図書館講堂	40名
	第2回	平成21年7月2日(木)	中央図書館講堂	40名
	第3回	平成21年9月3日(木)	県文書館	40名
	第4回	平成21年10月8日(木)	中央図書館講堂	40名
地域行政資料研修会	平成21年7月	中央図書館講堂	40名	
レファレンス研修会(基礎研修)	第1回	平成21年6月5日(金)	中央図書館講堂	40名
	第2回	平成21年6月16日(火)	中央図書館講堂	20名
	第3回	平成21年6月17日(水)	中央図書館講堂	20名

事業名	年月日	会場	参加予定数	備考
レファレンス研修会（インターネット情報検索研修）	平成21年10月23日(金)	中央図書館講堂	20名	
レファレンス研修会（レファレンスサービス専門研修）	平成21年11月13日(金)	中央図書館講堂	40名	
千葉県読書グループ育成研修大会	平成22年2月	未定	100名	共催
図書館音訳者養成講座	平成21年7月8日(水)・15日(水)	中央図書館講堂	45名	
障害者用読書支援機器活用講座	平成21年9月9日(水)・16日(水)	中央図書館講堂	20名	

#### 【西部図書館】

事業名	年月日	会場	参加予定数	備考
障害者サービス研修会	平成21年6月10日(水)	西部図書館研修室	30名	
図書館ネットワーク研修会	平成21年10月8日(木)	西部図書館研修室	40名	
資料補修研修会	平成21年12月10日(木)	西部図書館研修室	30名	
図書館音訳者養成講座	平成21年10月28日(水)、 11月4日(水)・11日(水)・ 18日(水)	西部図書館研修室	30名	

#### 【東部図書館】

事業名	年月日	会場	参加予定数	備考
図書館運営研修会	平成21年6月	東部図書館研修室	50名	
資料検索研修会	平成21年7月	東部図書館研修室	15名	
図書館音訳者養成講座	平成21年9月2日(水)・ 9日(水)・16日(水)・30日(水)、 10月7日(水)	東部図書館研修室	30名	

## 5 電算業務

### (1) 業務系システム

県立図書館の電算システムは、昭和59年度から開発した独自システムを西部図書館開館時(昭和62年)に導入したのが最初である。平成8年度には同システムの改良版を中央図書館に、また、平成10年度に開館した東部図書館にも導入することにより、3館単独の電算システム運用体制が整備された。

その後、平成19年2月1日から、3館のシステムを統合した「千葉県立図書館統合電算システム」に移行し、中央図書館が管理・運用を行っている。次期電算システムについては、導入のための検討に着手する。

### (2) インターネット系システム

「千葉県立図書館ホームページ」(<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>)については、中央図書館電算システムの更新に合わせて平成13年4月1日から公開した。同時に、県と市町村の図書館の蔵書が同時に検索できる「横断検索システム」を採用し、毎年度参加館を追加している(市町村の参加は平成21年3月末で31市2町63館)。今年度も参加館を募り、さらなる充実を図る。

(目標値 ホームページへのアクセス件数 555,000件)



横断検索参加自治体一覧

参加年度	参 加 自 治 体
平成13年度	千葉市、市川市、佐倉市、浦安市、四街道市、南房総市、香取市
平成14年度	船橋市、成田市、八千代市、山武市、横芝光町
平成15年度	旭市、市原市、我孫子市、袖ヶ浦市、八街市
平成16年度	松戸市、富里市、匝瑳市
平成17年度	東金市、君津市、白井市
平成18年度	銚子市、木更津市、印西市
平成19年度	野田市、茂原市、習志野市、流山市
平成20年度	館山市、柏市、大網白里町

【平成21年度図書館サービス目標】

区分	サービス評価指標	達成目標	平成21年度達成目標	達成方法
1 所蔵資料の充実	資料購入冊数	概ね現状維持 平成22年度目標 20,000冊 (平成19年度実績 20,062冊)	18,600冊 (93.0%)	3館の図書購入費7%減額を踏まえ、3館でより一層緊密に連絡調整を行い、蔵書構築に支障が生じないように努めます。
	寄贈資料受入冊数	3年間で1%増 平成22年度目標 8,300冊 (平成19年度実績 8,195冊)	8,200冊 (98.8%)	寄贈依頼を積極的に行うとともに、計画的な資料の受入れに努めます。
	千葉県関係資料の受入冊数	3年間で6%増 平成22年度目標 3,200冊 (平成19年度実績 3,006冊)	3,060冊 (95.6%)	資料刊行情報の把握に努めるとともに、他機関とも連携して千葉県関係資料の網羅的な収集に努めます。
2 来館利用・情報アクセスの充実	来館者数	3年間で1%増 平成22年度目標 508,000人 (平成19年度実績 503,078人)	505,700人 (99.5%)	広報誌やホームページで図書館の魅力アピールするとともに、新着図書の紹介や、県民に役立つ課題解決型の企画展示を関係機関の協力を得て実施し、来館者増を図ります。
	来館者満足度	3年間で満足度70%以上(満足度6段階の上位2段階)を保ちながら、さらに向上するように努めます。 (19年度実績77%)	70%以上	利用者への接遇向上に努めるとともに、研修等により職員のスキルアップを図り、的確な対応で信頼度を高めるように努めます。
	ホームページへのアクセス件数	3年間で20%増 平成22年度目標 580,000件 (平成19年度実績 485,299件)	555,000件 (95.7%)	横断検索参加館の増加やホームページに掲載するコンテンツの充実を図ることにより、アクセス件数を増加させます。
3 レファレンスサービスの充実	レファレンス件数	概ね現状維持 平成22年度目標 32,000件 (平成19年度実績 32,634件)	31,100件 (97.2%)	レファレンスサービスの広報の充実を図るとともに、利用者への丁寧で的確な対応に努めます。
	調査研究支援ツール作成件数	レファレンス事例集の充実を図るとともに、パスファインダーの作成に着手します。 a レファレンス事例データ提供:170件 b パスファインダーの作成・更新:30件 (平成19年度実績 a:3件)	a:100件 (58.8%) b:20件 (66.7%)	国会へのレファレンスデータ提出を継続的に行うとともに県民の調査研究を支援するためのパスファインダーの充実を図ります。
	外部データベース件数	平成22年度目標 17件 (平成19年度実績 15件)	19件 (111.8%)	加除式の法規集や逐次刊行物をデータベースに置き換える等の、スクラップアンドビルドを3館で協議し、推進します。
4 千葉県関係情報の充実	千葉県関係情報の発信	質的充実を図ります。	a:11,700件 b:4回	a:研究に頻繁に使用される資料を選定し「千葉県関係索引データ検索」のデータの更なる蓄積に努めます。 b:所蔵資料を活用し千葉県関係のテーマ展示を年3回実施するほか、県民に役立つ課題解決型の企画展示を1回以上開催します。
	資料の電子化	千葉県関係の貴重資料を中心に電子化を行い、利用促進を図ります。 (平成19年度実績 328タイトル)	350タイトル	非来館型の利用者の調査研究に役立つよう、資料の状態や利用頻度、他機関の電子化状況を考慮して資料の公開に努めます。
5 学・学校・家庭の教育・育実支援	学校教育支援・家庭教育支援の質的充実	学校図書館運営の充実や子どもの読書活動の推進に向けた支援用マニュアルの作成や連携の仕組みづくりに着手します。	検討に着手します。	生涯学習課、指導課及び特別支援教育課等と連携によるプロジェクトチームにより検討を進めます。

区分	サービス評価指標	達成目標	平成21年度達成目標	達成方法
6 児童サービスの充実	児童サービスの研修内容の質的充実	児童サービス研修内容の質的充実に検討し、段階的に充実します。	ニーズ調査を実施し、質的充実に図ります。	公共図書館協会研修・研究委員会における調査結果や生涯学習課、指導課及び特別支援教育課等と連携して学校図書館の意向把握に努め、研修の質的充実に努めます。
7 実障害者サービスの充実	録音図書貸出タイトル数	3年間で 10%増 平成22年度目標8,000タイトル (平成19年度実績7,307タイトル)	7,800タイトル (97.5%)	録音図書の所蔵データを視覚障害者ネットワーク(ないぶネット)や国立国会図書館の点字図書・録音図書総合目録に登録し、県内外の視覚障害者等が、相互貸借により録音図書を活用しやすい環境づくりに努めます。
8 ネット町村ト 援助・図書 の充実	相互協力貸出冊数	3年間で8%増 平成22年度目標 90,000冊 (平成19年度実績 83,415冊)	88,000冊 (97.8%)	相互協力担当者会議の開催、市町村立図書館等への訪問や運営相談を通じて、県立所蔵資料の利用促進を図ります。 市町村立図書館等職員や教職員を対象とした研修会などで相互協力について広報します。
	協力レファレンス件数	概ね現状維持 平成22年度目標 2,800件 (平成19年度実績 2,793件)	2,760件 (98.6%)	図書館訪問・広報等で協力レファレンスの利用促進を促すとともに、レファレンス事例の充実や迅速で的確な回答に努めることで依頼しやすい環境づくりに努めます。
9 職員研修等の充実	体系的・実践的な研修の実施	体系的・実践的な研修方法を検討し、段階的に研修の充実に図ります。	調査検討委員会を設置し、検討を進めます。	公共図書館協会研修・研究委員会における調査検討を通じ、ニーズの把握を図ります。
	図書館ボランティアの育成	3年間で 20%増 平成22年度目標 320人 (平成19年度実績 267人)	300人 (93.8%)	広報誌やホームページによる、ボランティアの募集を図るとともに、音訳者研修等を実施し、活動の場を提供します。